

「URまちの暮らしコンペティション」を開催
第1回テーマ「スターハウスの未来にある暮らし」 in 赤羽台

独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）は、コロナ禍を乗り越えた先の社会における「これからの集合住宅の住まい」の在り方を探究することを目的に、「URまちの暮らしコンペティション」（以下、コンペ）を開催いたします。

第1回となる今回は、旧赤羽台団地エリアにおいて登録有形文化財として保存活用することになったスターハウスを舞台とします。テーマは「スターハウスの未来にある暮らし」。スターハウスでの「これからの暮らし方」を提案に含むことを条件に、新しいリノベーションのアイディアや提案をお待ちしています。



保存・活用エリア



スターハウス外観(42号棟)



昭和37年の住戸再現イメージ（居間）

■ **コンペの概要**（詳細は応募要項のとおり）

【コンペの目的】

コロナ禍で日々の生活に大きな影響を受け、家族と「住まい」の在り方が再び問われるようになった今、かつて「新しい住まいのカタチ」として、当時の標準的な住棟形式に対して一石を投じた「スターハウス」の志を継承し、この困難を乗り越えた先の社会における住まいの在り方を考えたいと思います。

本コンペにおいて最優秀賞を受賞した作品は、赤羽台スターハウス内に作品のデザイン・アイディアを実現する予定です。奮ってご応募ください。

【応募要項の配布】

令和3年4月14日（水）から、公式サイトにて配布

公式サイト：https://www.ur-net.go.jp/rd_portal/urbandesign/event/compe2021/

【募集期間】

令和3年4月14日（水）から令和3年8月30日（月）まで

【結果発表・講評等】

令和3年10月上旬

一次審査結果発表

令和3年10月29日（金）

最終公開審査・表彰式（予定）

【賞金】

最優秀賞（1点）：100万円

優秀賞（2点）：50万円

佳作（3点）：20万円

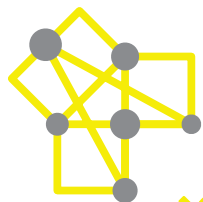
入選（5点程度）：10万円

【本コンペに関するお問い合わせ先】

URまちの暮らしコンペティション事務局 電話：03-3644-0031（4/14から）

UR都市機構 広報室 広報課

電話：045-650-0887



UR Urban

Life Design Competition



UR まちの暮らし コンペティション

テーマ さき スターハウスの未来にある暮らし

今日、コロナ禍の中で日々の生活が大きく影響を受け、新しい生活様式が求められています。家で過ごす時間が増え、テレワークの浸透などにより、家族と「住まい」の在り方が再び問われるようになったのです。

かつて、高度経済成長期に人々が都市に集中し始めたころ、新しい「団地」が建設されて住まいのスタンダードを定義したように、今、この困難を乗り越えた先の「住まい」の在るべき姿が問われました。

赤羽台団地は、戦後の高度経済成長期に東京 23 区初の大規模団地として建設されました。そして、新しい住まいのカたちとして一石を投じた「スターハウス」があります。スターハウスは標準的な住棟形式とはなりませんでした、そこには、当時の先を行く先鋭的な提案があったといえます。

そのスターハウスの志を継承し、この困難を乗り越えた先の社会における「これからの集合住宅の住まい」とは何かを、その「スタンダード」を越えた先にある住まいの在り方を考えたいと思います。

特徴的な Y 字プランをもった歴史あるスターハウスをリノベーションし、新しく建て替わった周囲のヌーヴェル赤羽台団地との関わりや団地再生への提言も含め、これからの暮らし方の本質を探究する新しいアイディアや提案を求めます。

最優秀賞の提案を
スターハウス内に
実現します



募集期間

2021 年 4 月 14 日 - 2021 年 8 月 30 日

公式サイト

https://www.ur-net.go.jp/rd_portal/urbandesign/event/compe2021/



審査委員長：木下 庸子 [工学院大学教授 / 設計組織 ADH 代表]

審査委員：高山 明 [演出家 / 東京藝術大学大学院映像研究科教授]

田島 則行 [千葉工業大学創造工学部建築学科准教授 / テレデザイン]

新居田 滝人 [UR 都市機構理事]

馬場 未織 [NPO 法人南房総リパブリック代表理事]

依田 園子 [東京都北区副区長]

賞金：最優秀賞 [1 点] 100 万円 / 優秀賞 [2 点] 50 万円 / 佳作 [3 点] 20 万円 / 入選 [5 点程度] 10 万円

(※ 応募内容によっては審査委員の判断で賞の構成を変更する場合があります)



主催：UR 都市機構 www.ur-net.go.jp

共催：一般社団法人日本建築学会 www.aij.or.jp

後援：東京都北区 www.city.kita.tokyo.jp

■審査委員長

木下 庸子 工学院大学教授/設計組織 ADH 代表

■審査委員

高山 明 演出家/東京藝術大学大学院映像研究科教授
馬場 未織 NPO 法人南房総リハビリ代表理事
田島 則行 千葉工業大学創造工学部建築学科准教授/テレデザイン
依田 園子 東京都北区副区長
新居田 滝人 UR 都市機構理事

■応募要領

■URまちの暮らしコンペティションの目的・対象範囲

登録有形文化財に登録され、旧赤羽台団地に保存することになったスターハウス。今回は、特徴的なY字プランをもった歴史あるスターハウスをリノベーションし、新しく建て替わった周囲のヌーヴェル赤羽台団地との関わりや団地再生への提言も含め、これからの暮らし方の本質を探究する新しいアイデアや提案を求めることが、本コンペの目的です。よって、スターハウス住戸での暮らし方を提案に含むことが条件となりますが、本コンペにおいては、文化財の現状変更に関する制限は問わないものとし、提案内容は自由とします。また、提案の対象範囲は、「住戸1戸」・「ワンフロア」・「1棟」・「2棟」・「3棟全て」・「ヌーヴェル赤羽台団地や周辺地域を含める」等、自由に設定いただいて構いません。

■審査方法

審査は2段階方式で行います。1次審査ですべての応募作品の中から最終審査に進む上位6作品を選出し、さらに、入選となる作品を決定します。通過した6作品は、最終審査で公開の場でのプレゼンテーション、質疑応答、審査委員による審査（非公開）を経て、最優秀賞、優秀賞、佳作を決定します。

■賞金

最優秀賞 [1点]100万円 / 優秀賞 [2点]50万円 / 佳作 [3点]20万円 / 入選 [5点程度]10万円
※応募内容によっては、審査委員の判断で賞の構成を変更する場合があります。
※1次審査を通過した6作品の応募者に対して、最終審査でのプレゼンテーション出席に係る交通費を別途支給しますが、原則代表者2名までに対して支給することとします。

■応募資格

応募者の資格は問いません。また、グループ・個人を問いません。
ただし、最終審査で1名以上が公開プレゼンテーションに出席できることを条件とします。

■最優秀賞受賞作品の取扱い・受賞者の役割

最優秀賞受賞作品を実現させるために、UR都市機構は、最優秀賞受賞者と共に実現案の表現方法について基本検討を行い、それらを基に、提案内容に応じて設計及び整備を行います。最優秀賞受賞者には、デザイナー・アーキテクトとして基本検討に参加いただくこととなります。また、状況に応じて設計や整備段階でアドバイスを求める場合があります。実施にあたっては、法規や工期、その他の事情に応じて、受賞作品のデザイン・アイデアを最優秀賞受賞者への承諾なしに変更する場合があります。

■資料のダウンロード

下記資料を公式サイトよりダウンロードできます。

- ・質問書 (Excel)
- ・図面 (PDF、DXF 形式)
 - ①全体配置図 (旧赤羽台団地/ヌーヴェル赤羽台団地)
 - ②(仮称) 赤羽台情報発信施設の整備を行うエリアの配置図
 - ③スターハウス住棟平面図
 - ④スターハウス住棟立面図・断面図
 - ⑤スターハウス住戸平面詳細図

■提出物

A2 サイズ(420×594mm)片面横使い(PDF 形式) 1枚に下記の内容をまとめてください。使用言語は、日本語または英語とします。

- ①設計趣旨
- ②平面図、展開図など設計趣旨を表現する図面 (図面には必ず縮尺を記入)
- ③仕上げ、設備機器など、イメージが分かるもの
- ④その他、パース、模型写真、CG など、設計意図を伝えるもの (表現は自由)

■応募方法

下記アドレスの公式サイトからご応募いただけます。
https://www.ur-net.go.jp/rd_portal/urbandesign/event/compe2021/
電子データ (PDF 形式、100MB 以下)



■応募締切日

2021年8月30日(月) 午後5時まで

1応募につき1作品とします。複数応募する場合は、作品ごとに提出してください。

■1次審査結果発表

2021年10月上旬予定

1次審査通過者に通知するとともに、公式サイトにて発表します。

■最終審査及び表彰式

2021年10月29日(金)

詳細については、決まり次第、公式サイトにて発表します。

1次審査通過作品に基づいた最終審査用資料をご用意いただき、会場にてプレゼンテーション (約10分) を行っていただきます。プレゼンテーション後、審査委員からの質疑応答 (約10分)、審査 (非公開) を経て、最優秀賞、優秀賞、佳作を決定します。最終審査終了後、表彰式を行います。なお、最終審査に関する詳細については、1次審査終了後、1次審査通過者に審査結果とともに通知します。

※1次審査通過者であっても、最終審査に出席できない場合は選外となりますのでご注意ください。

■最終結果発表

2021年11月中旬予定

公式サイト及び新建築 2022年1月号にて発表します。

■質問書の受付及び回答

本コンペの内容に関する質疑がある場合は、質問書を提出することができます。質問書を提出する際は、メールにて送信してください。公式サイトに掲載している質問書 (Excel) 以外は受け付けません。

メールアドレス: compe@ur-net.go.jp

※質問書の受付及び回答に関しての詳細は、公式サイトでご確認ください。

■注意事項

- ・本コンペにおける応募作品の著作権・意匠権等の知的財産権は応募者に帰属しますが、応募作品の発表に係る権利は受賞作品の発表日まで主催者が保有します。また、最優秀賞受賞作品のデザイン・アイデアを取り入れた基本検討・基本設計・実施設計・整備による成果物の知的財産権及び発表に係る権利並びにその他一切の権利 (以下「知的財産権等」という。) は、UR都市機構に帰属します。
- ・応募者は、受賞作品の発表日まで本コンペにおける応募作品の著作権・意匠権等の知的財産権を保持していなければいけません。
- ・最優秀賞受賞者は、基本検討の実施時において、UR都市機構と書面により、知的財産権等の取扱い及び著作者人格権の行使について別途確認することとします。なお、当該書面における使用言語は日本語とします。
- ・応募作品は未発表作品に限りです。
- ・応募作品は返却いたしません。必要な場合はあらかじめ複製してください。
- ・同一作品の他設計競技との二重応募はご遠慮ください。
- ・応募作品の一部あるいは全体が他者の知的財産権等を侵害するものであってはなりません。また、雑誌や書籍、ウェブサイトなど著作物から複製した画像を使用しないこと。知的財産権等の侵害の恐れがある場合は、主催者の判断により入賞を取り消す場合があります。
- ・応募作品について、後日、知的財産権等の侵害やその他の疑義が発覚した場合は、すべて応募者の責任となります。
- ・行政機関への問合せはご遠慮ください。
- ・応募者の個人情報は当該コンペに関するもののみ使用することとし、他の目的には一切使用いたしません。
- ・実施案の検討を行ったうえで、最優秀賞受賞作品を実施出来ない判断した場合は、その他の受賞作品を実施することがあります。
- ・応募要項に違反していた場合、入賞決定後であっても入賞を取り消す場合があります。この場合、主催者は賞金の返還要求を行い、応募者はこれに従うものとします。
- ・公式サイトに現況状況が分かる動画を公開していますのでご覧ください。敷地及び住棟内への立ち入りはご遠慮ください。なお、これに反した行動に伴うトラブルについては、主催者は一切の責任を負いません。

■URまちの暮らしコンペティションに関するイベント告知等の申込登録

公式サイトにて、URまちの暮らしコンペティションと同時開催されるウェビナー (参加無料) に関する情報、審査結果等の公式サイト更新に関する情報、次回以降開催される予定のURまちの暮らしコンペティションに関する情報及び「(仮称) 赤羽台情報発信施設」に関する情報をメールにて配信します。

情報のメール配信にあたっては、事前のご登録が必要となりますので、公式サイト「イベント告知等の申込登録」で登録フォームに必要事項を記載し、同意事項を確認の上、申込登録をしてください。

【申込登録の受付期間】

2021年4月14日(水) 午前10時～ 2021年7月30日(金) 午後5時まで

■主催 UR都市機構

■共催 一般社団法人日本建築学会

■後援 東京都北区

■お問合せ 「URまちの暮らしコンペティション」事務局 (受託者:株式会社 URリンクージ)

TEL: 03-3644-0031 午前10時～午後5時 (土日、祝日を除く)

E-mail: compe@ur-net.go.jp

※審査結果のお問合せ及びクレーム等には応じかねます。

記載事項に変更・訂正等がある場合は、公式サイトでお知らせします。